

看護師学校養成所2年課程（通信制）の 教育内容に対応可能な授業科目【2017年度】

看護師学校養成所2年課程（通信制）設置認可校

名称	所在地	電話番号	放送大学の利用方法	ページ
札幌医学技術福祉歯科専門学校	北海道札幌市	011-668-8282	放送大学必修型	1
東北福祉看護学校	宮城県仙台市	022-292-2511	放送大学必修型	1
国際メディカルテクノロジー専門学校 ※	福島県郡山市	024-973-5062	放送大学必修型	1
マロニエ医療福祉専門学校	栃木県栃木市	0282-28-0031	放送大学必修型	1
上尾中央看護専門学校	埼玉県上尾市	048-771-6212	放送大学必修型	2
深谷大里看護専門学校	埼玉県深谷市	048-501-2730	放送大学必修型	2
東京衛生学園専門学校	東京都大田区	03-3763-9585	放送大学必修型	2
弥富看護学校	愛知県弥富市	0567-68-8661	放送大学必修型	2
大阪保健福祉専門学校	大阪府大阪市	06-6399-3731	放送大学必修型	3
穴吹医療大学校	香川県高松市	087-823-2133	放送大学必修型	3
福岡看護専門学校	福岡県福岡市	092-607-3235	放送大学必修型	3
鹿児島中央看護専門学校	鹿児島県鹿児島市	099-226-1201	放送大学必修型	4
大阪府病院協会看護専門学校	大阪府大阪市	06-6567-2308	既修得単位認定型	5
神戸常盤大学短期大学部	兵庫県神戸市	078-611-3333	既修得単位認定型	5
日本医療学園附属 東亜看護学院	山口県下関市	0832-56-7711	既修得単位認定型	5
専門学校 麻生看護大学校	福岡県飯塚市	0948-25-5999	既修得単位認定型	6

※国際メディカルテクノロジー専門学校の学校名は
平成29年4月より「国際医療看護福祉大学校」に変更となります。

放送大学必修型 放送大学の科目を看護師学校養成所の教育課程の一部に取り入れており、放送大学の単位の修得を必須とする。

既修得単位認定型 放送大学の単位の修得を必須としない。看護師学校養成所入学前に放送大学で修得した単位を卒業単位として認定する。原則として、入学後は看護師学校養成所の科目を履修する。

[対応授業科目表の見方・留意事項]

- 看護師学校養成所（以下「養成所」という。）で履修する科目は省略し、放送大学で履修する科目のみを掲載しています。
- 「★」は夏季集中型科目を表します。
- **OL** はオンライン授業を表します。オンライン授業の受講には、インターネット等の受講環境が必要です。詳しくは放送大学ホームページにてご確認ください。
- 過去に開設した科目（閉講科目）は次ページ以降の表に掲載していません。また、養成所によっては、次ページ以降の表に示す以外の科目についても、養成所入学前に修得した単位が既修得単位として認定を受けられることがあります。閉講科目等の既修得単位の認定については、各養成所にご確認ください。
- 放送大学の授業科目はすべて1科目当たり2単位ですが、養成所の判断により1単位として認定される科目もあります。
- 放送大学入学学期当初に面接授業の科目登録をご希望の場合は、通常と出願期間が異なります。詳しくは放送大学ホームページまたは学生募集要項にてご確認ください。

札幌医学技術福祉歯科専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で16科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち31単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	心理学	心理と教育を学ぶために(12) 今日のメンタルヘルス(15) 心理学概論(12)	1科目選択必修
	倫理学	哲学への誘い(14) 生涯学習を考える(17) [OL] 市民のための健康情報学入門(13)	1科目選択必修
	社会学	社会学入門(16) 健康と社会(17) 都市社会の社会学(12) 臨床家族社会学(14)	1科目選択必修
	外国語	英語事始め(17) 医療英語初級(面接授業) ※	1科目選択必修 1単位として認定
専門基礎分野	解剖生理学Ⅱ	人体の構造と機能(12)	必修
	病理学Ⅱ	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	微生物学	感染症と生体防御(14)	必修
	社会福祉	社会福祉への招待(16) 地域福祉の展開(14) 高齢期の生活と福祉(15) 社会福祉と法(16)	1科目選択必修
専門Ⅰ分野	基礎看護学Ⅱ	看護学概説(16)	必修
	基礎看護学Ⅲ	基礎看護学(16)	必修
専門Ⅱ分野	成人看護学Ⅱ	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学Ⅱ	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学Ⅱ	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学Ⅱ	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学Ⅱ	★精神看護学(15)	必修
分統野合	在宅看護論Ⅱ	在宅看護論(17)	必修

※「医療英語初級(面接授業)」は、札幌医学技術福祉歯科専門学校入学後に受講できる科目です。登録手続きは入学決定後に学校からご案内します。

東北福祉看護学校（放送大学必修型）			
放送大学で16科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち31単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	論理学	問題解決の進め方(12)	必修
	人間関係論	心理学概論(12) 臨床家族社会学(14)	1科目選択必修
専門基礎分野	社会学	社会学入門(16)	必修
	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
専門Ⅰ分野	生化学	食と健康(12)	必修
	病態生理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	免疫学	感染症と生体防御(14)	必修
	公衆衛生	公衆衛生(15)	必修
	社会福祉	社会福祉への招待(16)	必修
分統野合	基礎看護学	看護学概説(16)	必修
専門Ⅱ分野	成人看護学	★成人看護学(14)	必修 1単位として認定
	老年看護学	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学	★精神看護学(15)	必修
	在宅看護論	在宅看護論(17)	必修

国際メディカルテクノロジー専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で11科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち22単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
専門基礎分野	論理学	問題解決の進め方(12)	必修
	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	病理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	必修
専門Ⅰ分野	基礎看護学概論	基礎看護学(16) 看護学概説(16)	1科目選択必修
専門Ⅱ分野	成人看護学方法論	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学概論	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学概論	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学概論	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学概論	★精神看護学(15)	必修
分統野合	在宅看護概論	在宅看護論(17)	必修

※ 放送大学で履修した科目は、国際メディカルテクノロジー専門学校入学前であれば、教育内容の審査で上記科目以外でも認められることがあります。詳しくは、国際メディカルテクノロジー専門学校へお問い合わせください。
※ 国際メディカルテクノロジー専門学校の学校名は平成29年4月より「国際医療看護福祉大学校」に変更となります。

マロニエ医療福祉専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で16科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち32単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	論理的思考	問題解決の進め方(12)	必修
	人間関係論	心理カウンセリング序説(15)	必修
	社会学	健康と社会(17)	必修
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体の構造と機能(12)	必修
	栄養学	食と健康(12)	必修
	病理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	必修
	感染防御論	感染症と生体防御(14)	必修
専門Ⅰ分野	公衆衛生	公衆衛生(15)	必修
	基礎看護学Ⅰ	看護学概説(16)	必修
専門Ⅱ分野	基礎看護学Ⅱ	基礎看護学(16)	必修
	小児看護学Ⅰ	★小児看護学(16)	必修
分統野合	母性看護学Ⅰ	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学Ⅰ	★精神看護学(15)	必修
	在宅看護論Ⅰ	在宅看護論(17)	必修
分統野合	看護の統合Ⅰ	災害看護学・国際看護学(14)	必修

上尾中央看護専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で18科目まで履修可能 （看護学校の卒業単位66単位のうち30単位分まで認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	生物学	初歩からの生物学(14)	必修
	倫理学	健康と社会(17) 情報社会の法と倫理(14)	1科目選択必修
	社会学	社会学入門(16) 臨床家族社会学(14)	1科目選択必修
	心理学	心理学概論(12) 今日のメンタルヘルス(15) 心理と教育を学ぶために(12) 発達心理学概論(17) 心理臨床の基礎(14)	1科目選択必修
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体の構造と機能(12)	必修
	生化学と栄養	食と健康(12)	必修
	疾病の成り立ち	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	感染症と生体防御	感染症と生体防御(14)	必修
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	必修
	公衆衛生	公衆衛生(15)	必修
基礎分野	社会福祉	社会福祉への招待(16) 地域福祉の展開(14)	1科目選択必修
	看護学概論	看護学概説(16) ◇	
専門分野Ⅰ	成人看護学Ⅰ	★成人看護学(14) ◇	1単位として認定
	老年看護学Ⅰ	★老年看護学(13) ◇	1単位として認定
	小児看護学Ⅰ	★小児看護学(16) ◇	1単位として認定
	母性看護学Ⅰ	★母性看護学(14) ◇	1単位として認定
	精神看護学Ⅰ	★精神看護学(15) ◇	1単位として認定
	在宅看護論Ⅰ	在宅看護論(17) ◇	1単位として認定

※「基礎分野」および「専門基礎分野」の11科目22単位は必修です。
 ※◇の科目は、上尾中央看護専門学校入学前に放送大学で単位を修得している場合のみ、申請により学校科目として認定可能な科目です。上尾中央看護専門学校入学後は、放送大学で履修すべき科目は学校が指定します。

深谷大里看護専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で16科目を履修する （看護学校の卒業単位67単位のうち32単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	生物学	初歩からの生物学(14)	必修
	論理学	問題解決の進め方(12) 日本語とコミュニケーション(15) 日本語リテラシー(16)	1科目選択必修
	社会学	臨床家族社会学(14) 社会学入門(16) リスク社会のライフデザイン(14)	1科目選択必修
	心理学	発達心理学概論(17) 今日のメンタルヘルス(15) 子ども・青年の文化と教育(17) 教育心理学概論(14) 心理学概論(12)	1科目選択必修
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体の構造と機能(12)	必修
	病態治療学Ⅰ	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	感染予防学	感染症と生体防御(14)	必修
	代謝栄養学	食と健康(12)	必修
	生活と社会福祉	社会福祉への招待(16) 高齢期の生活と福祉(15) 障害を知り共生社会を生きる(17)	1科目選択必修
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	必修
専門分野Ⅰ	成人看護学Ⅰ	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学Ⅰ	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学Ⅰ	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学Ⅰ	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学Ⅰ	★精神看護学(15)	必修
	在宅看護論Ⅰ	在宅看護論(17)	必修

東京衛生学園専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で14科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち26単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	問題発見と解決の技法	問題解決の進め方(12)	必修 1単位として認定
	心理学入門	心理学概論(12)	必修 1単位として認定
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体の構造と機能(12)	必修
	食と健康	食と健康(12)	必修
	疾病の成立と回復促進	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	感染症と生体防御	感染症と生体防御(14)	必修
	社会福祉入門	社会福祉への招待(16)	必修
	公衆衛生	公衆衛生(15)	必修
専門分野Ⅰ	健康障害をもつ成人の看護	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学概論	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学概論	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学概論	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学概論	★精神看護学(15)	必修
	在宅看護概論	在宅看護論(17)	必修

※「日本語表現法(07)」の単位を修得している場合は、『日本語表現法』の既修得単位(1単位)として認めることができます。

弥富看護学校（放送大学必修型）			
放送大学で17科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち29単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	論理学	問題解決の進め方(12) 日本語リテラシー(16)	1科目選択必修
	心理学	心理学概論(12) 心理と教育を学ぶために(12)	1科目選択必修
	社会学	社会学入門(16)	必修
	外国語	英語事始め(17) 中国語Ⅰ(14) 韓国語Ⅰ(16)	1科目選択必修
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	生化学(含栄養学)	食と健康(12)	必修
	微生物学	感染症と生体防御(14)	必修
	病理疾病論	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	必修
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	必修
専門分野Ⅰ	医療保健論	健康と社会(17) 市民のための健康情報学入門(13)	1科目選択必修
	社会福祉	社会福祉への招待(16)	必修
	基礎看護学概論	看護学概説(16)	必修
	基礎看護学方法論	基礎看護学(16)	必修
専門分野Ⅱ	成人看護学概論	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学概論	★老年看護学(13)	必修
分科別	在宅看護概論	在宅看護論(17)	必修

大阪保健福祉専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で15科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち30単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	情報科学	情報学へのとびら(16) 計算事始め(13)	「情報科学」 「論理学」 の対応科目から 1科目選択
	論理学	問題解決の進め方(12) 日本語とコミュニケーション(15) 日本文学概論(12)	1科目選択
	倫理学	哲学への誘い(14) 健康と社会(17) 道徳教育の方法(15)	1科目選択
	心理学	心理学概論(12) 心理臨床の基礎(14) 教育心理学概論(14) 発達心理学概論(17) 心理カウンセリング序説(15)	1科目選択
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	生化学	食と健康(12)	必修
	微生物学	感染症と生体防御(14)	必修
	病理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	医療保健論	社会保険のしくみと改革課題(16)	「医療保健論」 「社会福祉」 の対応科目から 1科目選択
	社会福祉	社会福祉への招待(16) 地域福祉の展開(14)	1科目選択
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	「公衆衛生学」 「関係法規」 の対応科目から 1科目選択
	関係法規	事例から学ぶ日本国憲法(13) 市民社会と法(12)	1科目選択
専門I分野	看護学概論	看護学概説(16) 基礎看護学(16)	1科目選択
専門分野II	老年看護学 I	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学 I	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学 I	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学 I	★精神看護学(15)	必修
分統 野合	在宅看護論 I	在宅看護論(17)	必修

穴吹医療大学校（放送大学必修型）			
放送大学で16科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち32単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	倫理学	死生学入門(14) 市民のための健康情報学入門(13)	1科目選択必修
	人間関係論	今日のメンタルヘルス(15) 臨床家族社会学(14)	1科目選択必修
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	臨床栄養学	食と健康(12)	必修
	臨床病理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	臨床薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	必修
	感染防御学	感染症と生体防御(14)	必修
専門I分野	社会福祉論	社会福祉への招待(16) 障害を知り共生社会を生きる(17)	1科目選択必修
	基礎看護学 I	看護学概説(16)	必修
専門分野II	基礎看護学 II	基礎看護学(16)	必修
	成人看護学 I	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学 I	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学 I	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学 I	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学 I	★精神看護学(15)	必修
分統 野合	在宅看護論 I	在宅看護論(17)	必修

福岡看護専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で14科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち28単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	生物学	初歩からの生物学(14)	「生物学」 「論理学」 の対応科目から 1科目選択必修
	論理学	問題解決の進め方(12) 日本語リテラシー(16) 日本語とコミュニケーション(15)	1科目選択必修
	心理学	心理学概論(12) 心理臨床の基礎(14) 発達心理学概論(17)	「心理学」 「倫理学」 の対応科目から 1科目選択必修
	倫理学	哲学への誘い(14)	1科目選択必修
	社会学	社会学入門(16) 臨床家族社会学(14)	「社会学」 「経済学」 の対応科目から 1科目選択必修
	経済学	身近な統計(12) 経済学入門(13)	1科目選択必修
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	生化学	食と健康(12)	必修
	病理学	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	微生物学	感染症と生体防御(14)	必修
	医療保健論	健康と社会(17) 社会保険のしくみと改革課題(16)	「医療保健論」 「公衆衛生学」 の対応科目から 1科目選択必修
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	1科目選択必修
	社会福祉	社会福祉への招待(16) 地域福祉の展開(14)	「社会福祉」 「関係法規」 の対応科目から 1科目選択必修
	関係法規	市民社会と法(12) 事例から学ぶ日本国憲法(13)	1科目選択必修
専門分野II	老年看護学 I	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学 I	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学 I	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学 I	★精神看護学(15)	必修
分統 野合	在宅看護論 I	在宅看護論(17)	必修

鹿児島中央看護専門学校（放送大学必修型）			
放送大学で18科目を履修する （看護学校の卒業単位65単位のうち32単位分として認定される）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	生物学	初歩からの生物学(14)	「生物学」 「情報科学」 「物理学」 「論理学」 の対応科目から 1科目選択必修
	情報科学	情報学へのとびら(16) 計算事始め(13)	
	物理学	物理の世界(17) 初歩からの物理(16)	
	論理学	日本文学概論(12) 問題解決の進め方(12) 『古事記』と『万葉集』(15)	
	心理学	心理学概論(12) 心理と教育を学ぶために(12) 発達心理学概論(17) 人格心理学(15) 心理臨床の基礎(14)	「心理学」 「人間関係論」 「哲学」 「倫理学」 「宗教学」 の対応科目から 1科目選択必修
	人間関係論	心理カウンセリング序説(15)	
	哲学	哲学への誘い(14)	
	倫理学	健康と社会(17)	
	宗教学	仏教と儒教(13)	「社会学」 「経済学」 「教育学」 の対応科目から 1科目選択必修
	社会学	社会学入門(16) 臨床家族社会学(14) 社会心理学(14)	
	経済学	現代経済学(13) 経済学入門(13)	
	教育学	教育の社会学(15) 教育心理学概論(14) ※	
	外国語	英語事始め(17) 韓国語 I (16) 中国語 I (14)	1科目選択必修 1単位として認定
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)	必修
	栄養学(生化学)	食と健康(12)	必修
	疾病論	疾病の成立と回復促進(17)	必修
	微生物学	感染症と生体防御(14)	必修
	公衆衛生	公衆衛生(15)	必修
	関係法規	市民社会と法(12) 社会保険のしくみと改革課題(16)	1科目選択必修 1単位として認定
専門I分野	基礎看護学概論	看護学概説(16)	必修 1単位として認定
専門分野II	成人看護学方法論	★成人看護学(14)	必修
	老年看護学方法論	★老年看護学(13)	必修
	小児看護学方法論	★小児看護学(16)	必修
	母性看護学方法論	★母性看護学(14)	必修
	精神看護学方法論	★精神看護学(15)	必修
分野合	在宅看護論方法論	在宅看護論(17)	必修
	災害看護	災害看護学・国際看護学(14)	必修 1単位として認定

※『外国語』については、面接授業でも取得可です。

※「教育心理学概論(14)」は、2017年度以降に修得した場合のみ、認定します。

大阪府病院協会看護専門学校（既修得単位認定型）		
32単位まで認定（各科目は2単位として認定）		
看護学校の科目名	放送大学の対応科目	
基礎分野	論理学	日本語とコミュニケーション(15)
	倫理学	健康と社会(17)
	人間関係論	心理カウンセリング序説(15)
	英語	英語全科目
専門基礎分野	解剖生理学	人体の構造と機能(12)
	栄養学	食と健康(12)
	病理学	疾病の成立と回復促進(17)
	微生物学	感染症と生体防御(14)
統合分野	公衆衛生学	公衆衛生(15)
	社会福祉	社会福祉への招待(16)
	成人看護学方法論	★成人看護学(14)
専門分野Ⅱ	老年看護学方法論	★老年看護学(13)
	小児看護学方法論	★小児看護学(16)
	母性看護学方法論	★母性看護学(14)
	精神看護学方法論	★精神看護学(15)
統合分野	在宅看護論方法論	在宅看護論(17)
	災害看護	災害看護学・国際看護学(14)
	看護管理	★看護管理と医療安全(12)

※ 2009年～2010年の間に「基礎看護学」または「看護学概説」の単位を修得している場合は、『基礎看護学概説』の既修得単位として認めることができます。

※ 専門分野Ⅱ・統合分野については、2009年以降に単位を修得している場合のみ、該当科目の既修得単位として認めることができます。

※ 「日本語表現法(07)」「日本語からたどる文化(11)」の単位を修得している場合は、『論理学』の既修得単位として認めることができます。

※ 「生命と環境の倫理(10)」の単位を修得している場合は、『倫理学』の既修得単位として認めることができます。

※ 「社会福祉入門(12)」の単位を修得している場合は、『社会福祉』の既修得単位として認めることができます。

※ その他、科目名が同じで()内の年度が違うものについて、2009年以降に単位を修得している場合は、該当科目の既修得単位として認めることができます。

神戸常盤大学短期大学部（既修得単位認定型）			
30単位まで認定（各科目は一部を除き2単位として認定）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	物理学	物理の世界(17) 初歩からの物理(16)	1科目のみ認定
	化学	初歩からの化学(12)	
	生物学	初歩からの生物学(14) 生物環境の科学(16)	1科目のみ認定
	教育と人間	教育心理学概論(14)	
	家族と社会	臨床家族社会学(14) 社会学入門(16)	1科目のみ認定
	生活と法	市民社会と法(12)	
	カウンセリング論	心理カウンセリング序説(15)	
専門基礎分野	看護解剖生理学	人体の構造と機能(12)	
	生化学	食と健康(12)	
	症候論	疾病の成立と回復促進(17)	
	病原微生物学・免疫学	感染症と生体防御(14)	
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	1単位として認定
専門分野Ⅱ	保健医療福祉総論	社会福祉への招待(16) 地域福祉の展開(14)	1科目のみ認定
	成人援助論	★成人看護学(14)	
	老年援助論	★老年看護学(13)	
統合分野	小児援助論	★小児看護学(16)	
	母性援助論	★母性看護学(14)	
	精神援助論	★精神看護学(15)	
統合分野	在宅援助論	在宅看護論(17)	
	看護管理	★看護管理と医療安全(12)	

※ 平成25年3月までに「看護学概説(10)」「基礎看護学(10)」の単位を修得した方は、神戸常盤大学短期大学部にご相談ください。

日本医療学園附属 東亜看護学院（既修得単位認定型）			
20単位まで認定（各科目は1単位として認定）			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	心理学	心理学概論(12) 発達心理学概論(17) 教育心理学概論(14) 心理臨床の基礎(14) 乳幼児・児童の心理臨床(17) 思春期・青年期の心理臨床(13) 今日のメンタルヘルス(15)	1科目のみ認定
	情報科学	情報学へのとびら(16) コンピュータのしくみ(14) 身近な統計(12) 情報のセキュリティと倫理(14) 情報ネットワーク(14)	1科目のみ認定
専門基礎分野	法律と人権	事例から学ぶ日本国憲法(13)	
	論理学	問題解決の進め方(12)	
	人間関係論	心理カウンセリング序説(15)	
	教育学	教育の社会学(15) 生涯学習を考える(17) [OL] 教育学入門(15)	1科目のみ認定
	食と文化	食と健康(12)	
	解剖生理学総論	人体の構造と機能(12)	
	病理学総論	疾病の成立と回復促進(17)	
	薬理学	疾病の回復を促進する薬(17)	
	微生物学	感染症と生体防御(14)	
	公衆衛生学	公衆衛生(15)	
専門分野Ⅱ	社会福祉	地域福祉の展開(14) 少子社会の子ども家庭福祉(15) 高齢期の生活と福祉(15) 社会福祉への招待(16) 社会福祉と法(16)	1科目のみ認定
	基礎看護学概論	看護学概説(16) 基礎看護学(16)	1科目のみ認定
	成人看護学概論	★成人看護学(14)	
	老年看護学概論	★老年看護学(13)	
	小児看護学概論	★小児看護学(16)	
統合分野	母性看護学概論	★母性看護学(14)	
	精神看護学概論	★精神看護学(15)	
在宅看護論概論	在宅看護論(17)		

専門学校 麻生看護大学校 (既修得単位認定型)			
32単位まで認定 (各科目は 一部を除き1単位 として認定)			
看護学校の科目名	放送大学の対応科目		
基礎分野	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ	心理学概論('12) 心理と教育を学ぶために('12) 教育心理学概論('14) 発達心理学概論('17) 心理臨床の基礎('14) 心理臨床と身体の病('16)	※ 1科目のみ認定
	社会学	社会学入門('16) 貧困と社会('15) 都市社会の社会学('12) 臨床家族社会学('14) リスク社会のライフデザイン('14)	1科目のみ認定
	教育学Ⅰ 教育学Ⅱ	地域社会の教育的再編('12) 学力と学習支援の心理学('14) 教育の社会学('15) 生涯学習を考える('17) [OL]	※ 1科目のみ認定
	論理学	問題解決の進め方('12) 記号論理学('14) 日本語概説('15) 日本語リテラシー('16) 日本語アカデミックライティング('17)	1科目のみ認定
	グローバル・コミュニケーション	基盤科目(外国語全て) 文化人類学('14)	
専門基礎分野	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ	人体の構造と機能('12)	
	生化学Ⅰ 生化学Ⅱ	食と健康('12) 初歩からの生物学('14) 生活と化学('14)	※ 1科目のみ認定
	病態学Ⅰ 病態学Ⅱ	疾病の成立と回復促進('17)	
	薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ	疾病の回復を促進する薬('17)	
	微生物学Ⅰ 微生物学Ⅱ	感染症と生体防御('14)	
	社会福祉論	社会福祉への招待('16) 社会保険のしくみと改革課題('16) 高齢期の生活と福祉('15) 地域福祉の展開('14) 障害を知り共生社会を生きる('17) 社会福祉と法('16)	1科目のみ認定
	関係法規	事例から学ぶ日本国憲法('13) 市民社会と法('12) 家族と高齢社会の法('17)	1科目のみ認定
	公衆衛生学	公衆衛生('15) 健康と社会('17)	1科目のみ認定
	患者から学ぶ医療	がんを知る('16) [OL] 認知症と生きる('15)	1科目のみ認定
	専門分野Ⅰ	基礎看護学 概論Ⅰ 基礎看護学 概論Ⅱ	看護学概説('16)
基礎看護学 看護方法Ⅰ 基礎看護学 看護方法Ⅱ		基礎看護学('16)	
専門分野Ⅱ	成人看護学 概論 成人看護学 看護方法Ⅰ	★成人看護学('14)	
	老年看護学 概論 老年看護学 看護方法Ⅰ	★老年看護学('13)	
	小児看護学 概論 小児看護学 看護方法Ⅰ	★小児看護学('16)	
	母性看護学 概論 母性看護学 看護方法Ⅰ	★母性看護学('14)	
	精神看護学 概論 精神看護学 看護方法Ⅰ	★精神看護学('15)	
	在宅看護論 概論 在宅看護論 看護方法Ⅰ	在宅看護論('17)	
統合分野	看護管理 医療安全	★看護管理と医療安全('12)	
	災害看護 国際看護	災害看護学・国際看護学('14)	

- ・「基礎分野」の科目から7単位までを認定します。
- ・閉講科目の認定および各科目の麻生看護大学校における認定単位数については、学校へお問い合わせください。

※ 1科目のみ認定とは、放送大学1科目(2単位取得)で麻生看護大学校科目の指定された2科目を認定します。

例:「心理学概論('12)」(放送大学科目)

→『心理学Ⅰ』『心理学Ⅱ』(麻生看護大学校科目)2科目を認定

～ Q&A よくある質問 ～

Q 1) 仕事をしながら看護師学校養成所と放送大学の両方の学習を進めることは可能ですか？

A 1) 多くの方が仕事と両立させています。また、看護師学校養成所入学前に放送大学に入学し学習を先に進めておくこともできます。養成所入学前に放送大学の単位を一部でも修得しておくことにより、養成所の学習にゆとりを持つことができますので、仕事と学習を両立させるためにもお勧めしています。

Q 2) 准看護師としての就業経験が10年*に満たないのですが、放送大学で単位を修得することはできますか？

A 2) 准看護師としての就業経験が10年に満たない方でも、あらかじめ放送大学で単位を修得しておくことができます。後に看護師学校養成所に入学する際、既修得単位として認定を受けることができます。

各養成所での対応科目は毎年更新されますので、この冊子に掲載していない科目の単位認定は、当該養成所に事前にご確認ください。

*平成30年4月より、必要な就業経験が10年以上から7年以上に短縮されます。

Q 3) 学生の種類は何を選んだらよいですか？

A 3) 看護師学校養成所に入学する前から放送大学での学習を始めるなど、長期間にわたって学習をする予定の方や、併せて放送大学卒業(学士(教養)の学位取得)を目指す方は「全科履修生」として入学することをお勧めしています。

(「全科履修生」として入学するには、満18歳以上で高等学校卒業などの大学入学資格が必要です)。

放送大学での学習を1～2年で終える予定の方は、「選科履修生」として入学することもできます。なお、選科履修生および科目履修生が在学期間終了後も引き続き在学しようとする場合には、改めて入学手続きが必要となります。

Q 4) 全科履修生で入学する場合、どのコースを選んだらよいですか？

A 4) 各自で最も興味や関心のある分野を選んでいただいても構いませんが、看護師学校養成所の教育内容に対応している科目が多く含まれる「生活と福祉」コースへの入学をお勧めしています。

Q 5) 1学期間にどのくらいの科目数を登録したらよいですか？

A 5) 各看護師学校養成所において履修指導を行っている場合がありますので、まず、入学をお考えの養成所にご確認ください。

<参考>

多くの看護師学校養成所では、2年次に臨地実習や国家試験対策に専念していただくために、1年次に放送大学の必要科目の単位を修得し終えるよう、履修指導を行っています。

Q 6) どの看護師学校養成所に入学するか、まだ決まっていません。そのような場合、どの科目から履修したらよいですか？

A 6) 看護師学校養成所により、放送大学の対応科目が異なります。

入学する養成所がまだ決まっていない方は、入学希望の養成所をいくつかに絞っていただき、対応可能な授業科目一覧の中で、共通している科目(どの養成所でも認定を受けることが出来る科目)から履修されることをお勧めしています。

必ず最新年度の「看護師学校養成所2年課程(通信制)の教育内容に対応可能な授業科目」一覧をご覧ください。

Q 7) 夏季集中型科目の出願は、どのようにしたらよいですか？

A 7) 「成人看護学」、「老年看護学」、「小児看護学」、「母性看護学」、「精神看護学」、「看護管理と医療安全」の6科目は、学期型の科目とは異なり、夏季に集中して授業を行います。

夏季集中型科目の募集要項は、例年4月に配布を開始し、出願・科目登録は5月に行いますのでご注意ください。

Q 8) 夏季集中型科目の単位認定試験は、1日で6科目受けないといけないのですか？

A 8) 試験日は2日間ありますが、選択できるのはどちらか1日のみとなっており、6科目を履修登録した場合1日で6科目全てを受験することになります。